



### 協議会全体会を開催し、上半期を振り返りました

6月25日（土）、自治会総会・よねさとづくり協議会全体会が開催され、委員35名が出席しました。自治会長から上半期の取り組みや地区要望の結果についての報告、各団体からも取り組み状況などの報告がありました。また、米里まつりの開催方針（コロナ感染対策を徹底したうえで、昨年度より内容を充実する）について合意され、それを受け、7月30日に実行委員会を立ち上げました。

その他、以下のような当面の課題について協議を行いました。

- 町内会への加入率（8割弱）が低下傾向にあることから、入会に向けた取り組み
- 情報の発信、特に働く若い世代に地域の情報をいかに届けるか

米里まつり実行  
委員、募集中！

### 将来にわたる課題について話し合いました

全体会終了後は、2グループに分かれてテーマごとに協議を行いました。いずれも引き続き話し合いの場を持ちながら、具体的な取り組みにつなげていきます。

#### ●「地域資源の再発見と活用」

米里への愛着や誇りにつながるテーマとして、公民館長を進行役に生涯学習・青少年育成の両専門部会に関わる委員が意見を交換しました。

##### <協議結果>

- ・米里の宝は何かを考えた時、子ども達が地域に愛着を持つ人に育つことが大事。のびっ子農園や地域のまつりやスポーツの体験などが子どもの成長に貴重な機会となっている。
- ・そうした機会を活かし、これからの米里の人づくりをどのようにしていくのか、大人だけで話し合うのではなく子どもの視点も入れて話し合っていくことが必要。

#### ●「これからの老人クラブ」

3月の自治会決算総会での協議を踏まえ、自治会長を進行役に4老人クラブの代表者と協議しました。

##### <協議結果>

- ・地区老人クラブ協議会が4老人クラブで構成されていないこと、新規入会者数が減少していることなど、現状の課題を確認したうえで、自治会長より4老人クラブの連携のあり方など提起。
- ・今回は課題提起や意見交換にとどまったが、地域の一翼を担う団体として期待される中、今後の広報のやり方、連携のあり方など継続して検討していくことを確認。

### 町内会よりご紹介 ～ 越路 ～

越路地区（57世帯、152人）は、米里地区の最南方、大路川の上流部（越路川）に位置し、その地名は時代により「恋路」・「越路」とも書かれ、読み方は“こえじ”ではなく“こいじ”と呼ぶのが正解です。周囲を山に囲まれ田畑が広がる静かな集落で、集落東側を越路川が流れ、毎年6月初めになると川の一部で蜚が飛ぶ光景が目撃できます。この地に人が住み着いたのは2千年前の弥生時代と推測され、地内には多くの史跡や遺構をはじめ、古くから受け継がれてきた伝承行事が今でも残っています。鎌倉時代に始まるとされる「越路雨乞踊り（県指定無形民俗文化財）」は皆様もご存じのことと思います。

その一方、2005（平成17）年には、県企業局により空山牧場の山頂部に「鳥取放牧場風力発電所」として風車3基（鳥風、空風、梨風）が建設され、再生可能エネルギーの拠点にもなっています。時代や生活環境は大きく変わりましたが、越路地区住民の結束力の強さは昔から変わっておらず、全戸で農用地や環境の保全のための作業を行うなど、「共助」の精神で様々な活動に取り組んでいます。



（渡辺嗣夫 越路自治会長）

### カローリング大会を開催



6月19日（日）、地区体育館で体育会主催によるカローリング大会が開催されました（参加12チーム）。

優勝：越路、準優勝：東雲山A、  
第3位：雲山南A、雲山南B

今後の体育会行事予定は右のとおりです。皆さん奮ってご参加ください。

バウンズボール 8月28日（日）  
ソフトバレーボール 9月25日（日）  
ベタンク 10月23日（日）  
卓球 12月4日（日）  
バドミントン 2月5日（日）

### グラウンドゴルフ大会を開催

6月18日（土）、東大路治水緑地広場で社会福祉協議会主催による春季交流グラウンドゴルフ大会が開催されました（参加50名）。

第1位 富山敬太郎（雲山中央）  
第2位 浅井隆夫（雲山南）  
第3位 西村靖洋（長砂）

#### \*地区敬老会の中止について

コロナ感染再拡大のため、残念ながら昨年引き続き、中止せざるをえなくなりました。対象となられる方には記念品をお贈りする予定ですので楽しみにお待ちください。来年こそ、敬老会を開催できることを願っています。

（山根幸子 社会福祉協議会会長）